

科目ナンバリング

I 科目ナンバリングとは

医工学研究科では平成28年度から科目ナンバリングを策定いたしました。これは、教育課程の体系が容易に理解出来るように、科目間の連携や科目内容の難易を表す番号を付け、教育課程の構造を分かりやすく明示する仕組みです。

II 導入の目的・必要性

授業科目に記号と番号を振り、授業の難易度・性格、位置づけ、履修順を明確にすることによって、学生はどの科目から履修していけばよいかを理解し、大学院課程全体の中でその授業がいかなる位置にあり、どのような目的で履修するのかを把握することができます。

III 附番方法

本研究科における科目ナンバリングは次の構成となっています。

年度毎に更新するのではなく、原則として授業科目に固定しています。ただし、授業科目の大きな見直し等があった場合は、再附番することがあります。

1. 科目ナンバリングコード

$\frac{W}{①}$
 $\frac{BI-(ハイフン)ABC}{②}$
 $\frac{1}{③}$
 $\frac{23}{④}$
 $\frac{G}{⑤}$
 $\frac{G}{⑥}$

2. コードの意味

①医工学研究科開設科目

②医工学専攻

③学問分野

OEN=工学一般(other engineering)

MEE=機械工学(mechanical engineering)

ELE=電気電子工学(electrical and electronic engineering)

BAM=基礎医学(basic medicine)

BME=人間医工学(biomedical engineering)

④レベル・性格

5=修士 基礎的な内容

6=修士 発展的な内容

7=博士

⑤分類番号（2桁）

⑥授業で使用する言語

J=日本語

E=英語

F=英語以外の外国語

B=二各国語以上